



No. 181

令和5年2月24日

PTAいしかわ

発行：石川県PTA連合会 金沢市尾山町10-5 石川県文教会館

https://ishikawa-pta.jp

## 主 題

大人が自ら学び、行動することで、  
子どもたちを取り巻く環境の変化に対応しよう！

## INDEX

- ・会長挨拶 来賓祝辞 ——— 1面
- ・記念講演 松本 薫氏 — 2・3面
- ・日本PTA全国研究大会 石川大会に向けて ——— 2面
- ・地区別研究指定 ——— 3面
- ・専門委員会報告 ——— 4面
- ・表彰 ——— 4面



## 第69回 石川県PTA大会

日時 令和4年11月26日(土) 13時30分  
場所 石川県地場産業振興センター 大ホール

## あいさつ

## 石川県PTA連合会

会長 宇田 直人  
皆さんこんにちは。



今日は本当にいいお天気で、今年最後の秋晴れかなというくらいいいお天気にも関わらず、こんなにたくさんの方々に集まりいただきましてありがとうございます。

昨年に続きまして会長を務めさせていただいております宇田直人です。中学校2年生と小学校6年生の子がおります。どうぞよろしくお願いいたします。

まずは、お忙しい中、ご臨席を賜りました北野教育長様をはじめ来賓の皆様、本日はありがとうございます。また日頃よりPTA活動にご理解を賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、コロナ禍の中ですが、社会活動と一口では、お祭り、イベントなど、人が集まるのがだんだんと許容されているのかなというふうに思います。学校のほうでも修学旅行や運動会、マラソン大会など、いろいろな学校行事も始まっているかと思えます。先生方には本当にご苦労いただいている中で、なんとか動き出しているような気がします。ではPTA活動はいかがでしょうか。

私たちのPTA活動は、皆さんもご存知と思いますが、もう70数年間も続いております。私たちのおじいちゃんやおばあちゃんが活動していた頃からあるとても大切な尊い活動です。

先日、日本PTAの表彰式に美川中学校と白帆台小学校の代表の方と一緒に出席させていただきました。そのときに永岡文部科学大臣が挨拶で「PTA活動は究極の奉仕活動です」とおっしゃっていました。教育行政のトップの方でも

うおっしゃられています。PTA活動は本当に尊い活動なのだと思います。それを下支えさせていただいているのが、石川県PTA連合会です。

県のPTA組織として、まず国や県の行政からフィードバックをいただいて、皆様に報告をさせていただいている代表として諸会議に出席させていただいております。先ごろ改正になりました「いしかわ子ども総合条例」のことも意見を述べさせていただいて、少しは条例改正に反映されたのかなあといいところもございいます。

2つ目は、あてはけないことですが、PTA・育友会活動のときに何かがあったのために安全会があります。活動の際、怪我があったりした場合、補償を受けられる制度があります。

また「ほつと基金」という基金を設けて、今年8月の大きな水害があった際、約300名の皆様にお見舞金という形で給付させていただくということが先日の理事会でも決まっております。セーフティネットみたいな機能も果たしているところでございます。

3つ目は、今日皆さんにお集まりいただいたように、情報共有や、情報交換をする場をつくらせていただいております。皆さんの地域でも地区別研究大会とか、市町P連の大会があったかと思えます。本日のこの大会もそうですけれども、いろいろな話や事例を聞いたりして、PTA活動の一助になればということでそういう機会をつくらせていただいております。

3年後の2025年に石川県で日本PTA全国研究大会が開催されます。開催予定日も決まっております。3年後の8月に行われます。

今コロナ禍で少しPTA活動が停滞しているのではないかと思いますけれども、そのときに向かってみんなでPTA活動をまた盛り上げていきたい。それも一部の都市でやるのではなく、能登から加賀

まで全県でやっていきたいと思っております。そこで、皆様と力を合わせてまたPTA活動を盛り上げていきたいと思っておりますので、少しでも記憶いただければと思っております。

挨拶が少し長くなりましたが、結びに本日のこの大会に参加された皆様に何らかの気づきや学びがあつて、そしてそれが行動に結びつくことを祈念いたします。そして、私たちのかわいい子どもたちの笑顔に結びつくことも祈念いたします。本日は長丁場となりますが、どうぞよろしく願いたします。

## ご祝辞

## 石川県教育委員会教育長



北野 喜樹氏  
本日は、第69回石川県PTA大会が盛大に開催されますことを心からお喜びを申し上げます。

皆様方には、平素から本県の教育行政、とりわけ学校教育の充実にご理解とご協力を賜っておりますこと、この場をお借りいたしまして厚く御礼を申し上げます。本日にありますこと、心から敬意を表します。

また、この後表彰を受けられる方々をはじめ、皆様方におかれては、日頃から各学校におけるPTA活動を通じ、全ての子どもたちの健全育成にご尽力をいただいておりますことに対し、心から敬意を表します。

ご承知のとおり現代社会は少子高齢化、人口減少、それからAIやIoTといった技術革新の進展、さらには長引くコロナ禍に加え、多発する自然災害や国際紛争など教育を取り巻く環境は大きく変化をしているところであります。

こうした先行きが見通せない時代においてこそ、教育には、新たな価値を創造しながら、たくましく生き抜いていく人

材を育てることが期待されており、学校だけではなく、地域や保護者の皆様が一体となって、この期待に応えていかなければならないと考えています。

さて、国のGIGAスクール構想によりまして、本県では昨年度中に全ての公立小中学校と高等学校に一人一台の端末が配備され、授業での活用が始まっております。

今後は、この端末を「ツール」として有効に活用して、様々な学習場面での主体的・対話的で深い学びを実現できるように、教員の指導力の向上を図り、児童生徒の学びの質の向上につなげていくことが必要だと考えています。

県教育委員会といたしまして、全ての教員がタブレット端末などICT機器を効果的に活用した指導力を高めるために、外部の専門家とも連携をしながら校内研修のサポートなども行っており、今後も各学校を支援してまいります。

また、学校現場では学習のほかに、いじめや不登校など様々な課題が存在しております。学校現場では、教員がそれぞれ懸命にそれらの問題に対処してありますが、県教委といたしましても、市町の教育委員会や学校現場、そして何よりもPTAの皆様方としっかりと連携をしながら、こうした課題に対処し、子どもたちが安心して学び、確かな学力とともに、厳しい時代を生き抜いていく資質、能力をしっかりと身につけることができる学校づくりに努めてまいりたいと考えています。

最後に、石川県PTA連合会の皆様方には、これからも学校、家庭、地域を結ぶ架け橋として、教育力の向上にご尽力をいただくことをお願い申し上げます。とともに、本日の大会が更り多きものになりますよう、そして、石川県PTA連合会のみならず、ご発展と、ご参加の皆様のご健勝を祈念いたしまして、本日の開会にあたってお祝いの言葉といたします。本日はご盛会、誠にありがとうございます。

## 有害情報から子どもたちを守るために

- 保護者は、子どものインターネット端末の所持や利用に関して責任を持ち「フィルタリング」や「ペアレンタルコントロール」を設定しましょう。
- 家庭でインターネットの利便性や危険性を話し合い、子どもと一緒にルールをつくり守りましょう。
- 子どものインターネット端末の利用時間は、夜9時までを基本としましょう。

## 石川県PTA連合会 小中学生総合保障制度

2022年12月現在の内容です

学校の休みの日でも

[こども総合保険+自転車総合保険]

割引率 約43%

大切なお子さまを補償期間(保険期間)中、

1日24時間補償します

加入実績 (2022年度) 約17,900名

自転車条例対応

金沢市では、自転車損害賠償保険の加入が義務化されています。

総合保障制度の個人賠償責任補償は  
受託品賠償責任補償もセットされています。

学校からの貸与端末を使用しているお子さまが偶然な事故で貸与端末を壊してしまい、法律上の損害賠償責任が発生した場合に補償の対象となります。

※本補償のみを単独でご加入いただくことはできません。

- ご契約に際しては、事前に重要事項説明書を必ずご確認ください。
- 引受保険会社の損害保険募集人は、保険契約の締結の代理権を有しています。

●このチラシは同封のパンフレットの内容を補足するために、プラン内の補償項目につき概要をご説明したものです。詳細については、パンフレット記載の取扱代理店・扱者または引受保険会社にお問い合わせください。

## [引受幹事保険会社]



## AIG損害保険株式会社 金沢支店

〒920-0919 金沢市南町4-60 金沢大同生命ビル2階  
☎076-222-0005(平日9:00~17:00)

## [担当保険代理店]

ティ・アイ・エス株式会社  
金沢市北安江2-24-8

株式会社セーフティゲート  
金沢市横川7-50-1 ハナビル横川8階

株式会社ライフブレイン  
金沢市駅西新町3-9-24 TYビル2F

エフピージャパン株式会社  
七尾市川原町28 AMANOビル2階

## 割引率について

パンフレットで案内している保険商品の算出基準である保険料(加入者数20名未満の団体に於ける保険料)に対しての割合を示します。適用される割引率は前年度の加入者数、過去の損害率等に応じて決定します。次年度以降、割引率が変更となる場合がありますので予めご了承ください。

- ・加入書類は2023年度入学式・始業式後等に学校を通じて配布します。(一部地域を除く)
- ・既にご加入されている方は、3月頃に「自動更新のご案内」を郵送しますので、ご確認ください。
- ・制度の詳細につきましては、各学校で配布されるパンフレット・重要事項説明書をご確認ください。ご不明な点がございましたら上記の引受幹事保険会社までご連絡ください。





記念講演

相手を尊重する

ということ

〜家族から柔道から〜

松本 薫氏

事務局の記録をもとにまとめたものです。

紙面の都合もあり、省略させていただきます。そのため、松本氏のお話の意図と異なることがあるかもしれませんが、予めお断りさせていただきます。

こんにちは。ただいま紹介にあずかりました、松本薫です。

本当にまだまだ人生の半人前ですが、私の経験が何か皆さんの役に立てばうれしなと思います。短い時間ではありますが、よろしくお願いします。

大会要項の中の子どもの詩を拝見させていただきました。現在私の子どもたちは5歳と2歳。

私の子どもたちもこういう詩を書ける日が来るのかなと、そのときが来るのを楽しみに待っていたいな

と思います。

時は、少しずつ変わっているなと私自身も感じています。特にスポーツ界では指導の仕方とか、特に柔道であれば勝利至上主義というのがなくなり、また、例えば、小学生からサインを求められるとき。スマートフォンにサインです。サインもデータ化する時代。この発想がなかったな、何かすごい時代が来たな。そんな日々の変化を感じながらですが、演題が「家族から柔道から」ということで、育児はまだ5年しかやってないので、柔道を通して見てきたものをお伝えしていきたいなと思います。

私が柔道を始めたのは、5歳の頃。皆様の思うイメージとは違い、才能は全くなくて、常にいつ辞めようかと考えていました。自分から練習をするとかは一切なかったです。試合だと勝てば勝つほど注目されるんだ、勝てば勝つほど怒られるリスクが高くなるというのが子どもの頃の私の思考でした。

そんな中で一つの転機がありました。全国中学校大会（全中）で中学2年生のときに3位だったんです。

自分の中では全国大会3位というのは、我ながらよくやった、こんな私でもメダルを取ったからきつとみんな「お疲れさん、よく頑張ったね。」と言ってくれるだろうな。なんかつつとどこか期待していたところがありました。でも、先生たちは、「おめでとう。」は優勝した姉にだけで、私には自分の中で頑張ったと思っていた3位でも「残念だったね。もう少しだったね。」と言われてしまいました。それがすごく悔しくて、「あともう一步頑張れば、おめでとうって言うてくれたのかな。」あともう一步諦めなければ、みんなに認めてもらえたのかな。そこで初めて「勝ちたい」という思いが芽吹いて、そこからは少し、自分から勝ちたい練習をしました。勝つための練習を行いながら励んでいく中で、中学3年生の全中、やっと夢が叶いました。夢という目標を達成することができました。優勝できたとき、すごくうれしかったんです。「勝つ」とってこんなにつれいんだって、こんなにみんなに認めてもらえなんだって思いました。中学3年生で初めて目標を達成できたときに、一つの夢を持ちました。ずっと辞めたい、辞めたいと思ってた柔道でしたが、オリンピックに出られるのかな、少しは世界を目指してもいいのかなという夢を持ちました。

本来であれば、ここからキラキラストーリーで世界に向けて一直線に行くはずなんですけど、実際現実

そつはいかなくて、ジュニアの強化合宿で谷亮子さんと練習をさせてもらう機会がありました。練習で組ませてもらった瞬間に「ああ無理だわ。私、絶対勝てないわ。」と分かりました。実力の差がありすぎて、反応も反射も力も技術もパワーも何一つ通用しなくて、「ああ、この人に勝たない」と世界がないのかな。オリンピックはこの人に勝たないといけないんだ。って分かった瞬間に全てを諦める気持ちになりました。

そうこうしているうちに、高校受験が始まりました。高校への選択が始まり、全中に優勝したので、東京にある企業から未来の育成選手として来てくれな

いかにというお話をいただきました。私はあんまり行く気はなかったのですが、強くなりたいたいではなくて、自由が欲しくて東京に進学しました。みんながむしろ死に物狂いで練習するんですよ。私自身は夢がなくなっていたので、「ええっ、この人たちが何でこんなにながむしやに柔道やってるんだろっ。」ちょっと反抗期もあって、頑張っている人たちを見ると「わあ、気持ち悪いな。」こんなに私よりたくないな。っていつか思うていました。少しずつ道場から足が遠のいていきました。そして東京から金沢に帰ってくることにしました。金沢に帰ってきたときは、何も考えてなくて、ただ家の中でぼーっとしていたら姉が、「つかかったら泣いていいんだよ。」と私に声をかけ

本年度の大会も、新型コロナウイルス感染症のことを考慮した開催となりました。

石川県地場産業振興センター大ホールに直接参加された皆様、また同時にライブ配信・アーカイブ配信視聴による参加の皆様、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。

大会は、中学生の「少年の主張」の発表でスタートいたしました。

少年の主張 発表者と発表題

「こころの出会い」

白山市立北辰中学校3年

道上真生子さん

「これから出会うであろう人たちに」

中能登町立中能登中学校3年

中田 聡音さん

※発表の内容は、石川県健民運動推進本部ホームページ中の「令和4年度少年の主張 石川県大会」発表記録集に掲載されています。

表彰式では、功労のあった団体・個人、広報紙コンクールと三行詩コンクールの入賞団体・個人の表彰を行いました。

また、功労のあった団体・個人を代表して、彼島 祐子さん（金沢市）より謝辞をいただきました。



日本PTA全国研究大会石川大会に向けて

令和7年（2025年）8月に第73回日本PTA全国研究大会石川大会が開催される予定となっています。本年度から開催に向けて準備委員会を組織し、活動を始めました。

宇田県P連会長を委員長とし、以下のメンバーで計画立案等を進めています。

委員長 宇田 直人

副委員長 泉 博之（令和4年度石川県PTA連合会総務委員長）

委員 中井 泰孝（小松教育事務所管内委員（令和2年度小松市理事））

委員 山本 恵史（金沢教育事務所管内委員（令和4年度白山市理事））

委員 鶴山 雄一（金沢市教育委員会管内委員（令和4年度金沢市P協副会長））

委員 川下 五継（中能登教育事務所管内委員（令和4年度七尾市理事））

委員 山田 忠和（奥能登教育事務所管内委員（令和4年度連合会副会長））

委員 北川 和也（平成26年度～平成29年度県P連会長）

委員 紙谷 一成（平成30年度～令和2年度県P連会長）

委員 池田 耕蔵（平成29年度～令和元年度県P連事務局長 現相談役）

事務局 釣本 直行（現事務局長）

※なお、中井 泰孝委員におかれましては、令和4年7月に急逝されました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

大切な笑顔のために。

1942年7月の創業から80年。

ありがたい気持ちとともに、創業の理念「共存同栄」「相互扶助」を受け継ぎ、これからも皆様の大切な笑顔のために歩んでまいります。

一緒にずっと。安心をもっと。  
**共栄火災海上保険株式会社**  
北陸支店 金沢第一支社  
〒920-0919 石川県金沢市南町 5-16  
TEL : 076-261-9297  
<https://www.kyoeikasai.co.jp/>



学校法人 鹿島朝日高等学校

通信制課程 連携 金沢校

コロナ感染予防対策でタブレット添削 今の時代だから通信で高校卒業!

先生が何でも相談に乗ってくださる! 卒業証書は全日制と同じだよ! いろんなオプションコースがあるよ! 先生が何でも通学できるよ! 働きのながら高校卒業ができるよ! 駅チカのキャンパスで楽々通学!

中学生新入学・転編入生徒募集中!  
**入学相談会開催!!**  
◎学校全日制高校が運営! 通信制のみの高校、株式会社設立の通信制とは違います!  
◎学費は年間10万円程度! 他校と比較しても安心な学費設定!  
◎スクーリングは地元で! 無理なく自分のペースで学習! 高校生の転校も可能です。

難関大学 医学部 IT・ネイル等 基礎学力 専門学校 にも対応!

個別指導にも 集団一斉授業にも対応!

生活保護・ひとり親・コロナにより影響をうけたご家庭に 学費軽減制度有り!

金沢校  
金沢市広岡2-13-37  
ST金沢ビル3階  
JR金沢駅(西口)より徒歩3分  
入学相談会予約先  
**050-6860-3288**



てくれました。

「うい」って何だろう、私づからったのかな。つらくないからと何も責任も持たずにただ今を逃げて生きていたら、ここにたどり着いただけ。決してつらいわけじゃない。だけれどみんな私のことをつらいと思って、家族は心配してくれている。こんなに心配かけていたんだ。やっとそこで周りを見ることができました。

高校2年生の17歳のとき、気付くのがすごく遅かったと思います。私から柔道を抜いたら何が残るかなと真剣に考えました。そうしたら、ああ何も残らないなあって。残らないだけじゃないぞって。後悔が残る。私、このまま生きていたら後悔しか残らない人生になるなって。自分を諦めるのが癖になるなって。このまま行ってしまうのかなと思ったときに「これじゃ駄目だ。」初めてスイッチが入りました。17歳のときの失敗は、私の中の大きなチャンスになりました。

そこで初めて「じゃあ私に足りなかったもの、失敗してここに来たけど足りなかったものって何だろう。」それは目標でした。夢がなかったのと。まず、最初の目標は何にしよう。まずは日本一になろう。日本一になるためにはどうしたらいいか、そこからは逆算です。自分の苦手なこと、得意なこと、やらなければいけないこと、やるべきことを一つ一つこなしていく日々。決して派手な作業ではないです。すぐ地道な作業です。だけれど、後悔しないた

めに、何かつかむために、やらなければいけないことをやっていました。応援してくれていたのは父と母、そして兄弟だけでした。もう決めたことだからやるしかないという思いで東京に行き、そこから少しずつ少しずつ成績を伸ばし、日本一、そして世界選手権で優勝し、オリンピックへとつながっていく結果になりました。

世界で戦えば戦うほど、私は世界で通用しないんだっていつのを、とても現実的に知らされて「ああ、やばいな私。また何もつかめないわ。」って思ったんです。

「世界で戦う、世界で勝つためにはどうしたらいいんだろ。」

柔道のときは私野獣って言われていたんですけど、野獣の顔って、あごを引くだけで相手に威圧感を与え、そこから笑顔にする

とさらに不気味に感じる顔です。私みたいに才能のない選手は戦う前から戦っていきやしないんだって

いうことで、野獣スタイルが誕生しました。この野獣スタイルをやるようになってから、海外での成績が出るようになりました。

もちろん批判する人も多かったんです。それで自分のやっていることは間違っているんじゃないのかな、このままでもいいのかなと少しすつすつ思っているうちに、最後は試合をするのが怖くなり、また畳に上がるのが怖くなりました。

そんな中、ふと私の頭の中に巡った言葉がありました。それは母との約束。

「私がお母さんを世界に連れて行くね。」この言葉

がそのとき私の中に走馬灯のように流れて、「私はお母さんを世界に連れて行くんだ。」そのときは真剣に言っている言葉じゃなかったけど、でもその約束のおかげですごく救われたんですね。私の場合は自分のためにすると言ってもやっぱり何か壁にぶち当たってしまったときに、すべ「じゃあ、いいか。」と諦める癖がありました。だけれど、それを引き止めてくれたのが「誰かのため」。自分のためと誰かのため、それがロンドン

のときは母のため。2つが自分の中でつながって、そこから何を言われても「ひきょうな柔道だね。」って

言われても「ひきょうですか、ひきょうだったらこのひきょうな柔道に勝つてく

ださいよ。」と笑顔で返すことができる軸を持つことができた。

母との約束、人のため、この一つの「軸」が私の中で大きな自信になって励むことができた。最終的にロンドンオリンピックで金メダルを取って、そこで初めて「野獣」って

いう柔道を認めてもらい、引退するときには「お疲れさん」「おめでとう」と言ってもらえるようになり

ました。リオでは、父のため、そして自分のためという2本の柱が自分の中に

できて、リオへと走ることができました。私が学んだことは、人って絶対失敗するんだなって。そして人って逃げるものなんだな、失敗するもの

## 地区別研究指定

熊本市立 栗生小学校PTA

### 研究主題

「ふれあい・学びあいの地域とのつながりを通して」

「コロナ禍の中、「ふるさとを愛する子ども」の育成」に向けて活動が制限される状況に対して、地域、保護者、学校それぞれが「できること、すべきこと」を見直し、人と人、人と地域とのつながりを実感できる連携のあり方を研究し、実践を進めた。

住んでいる町の行事に、自分から進んで参加しているという児童の割合が増加し、参画意識への変容につながった。また、保護者も親子の触れ合いの大切さの重要性を再認識することができた。

私もまだまだこれでいいのかなと思うことばかりではあるんですけど、ああこれで良かったなって思えるような人生を歩んでいきたいな。そして、子どもたちにも目標を持つことの大事さとか、そういうことを少しずつ伝えていけたらいいなと思っています。



白山市立 光野中学校PTA

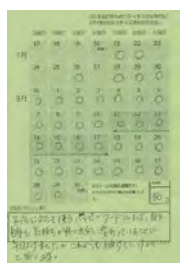
### 研究主題

「親子のコミュニケーションの活性化と温かい家庭づくり」

よりよい親子関係を築くためには、お互いを理解し、相手を気遣う言葉かけが大切である。親子との会話に注目し、意図的な言葉かけでコミュニケーションを活性化させ、温かい家庭づくりの基を築きたいとして研究を始めた。

子どもにかけたい言葉、家族からかけられると嬉しい言葉をハッピーワードと名付け、ハッピーワードマラソンとして取り組んだ。親子ともども明るい気持ちになり、言葉

に対する意識の向上にもつながった。さらにこのことで、地域子どもを育てるという意識につながる事ができた。



金沢市立 内川小中学校PTA

### 研究主題

「小規模校ならではのつながり」

「コロナ禍によってPTA活動が困難な状況にあっても可能な家庭教育を模索することとし、「ノーテレビ・ノーゲームデー」のさらなる推進と、特認校という状況をふまえ、地域コミュニティとの連携を強化し、地域への理解と愛着の醸成を図るための活動を進めた。なお、この発表は本年度愛知県名古屋市中で開催された第78回日本PTA東海北陸ブロック研究大会名古屋大会第1分科会でも発表された。PTAと地域が連携して行った活動によって保護者と地域相互の理解が進み、また地域との連携も深まった。

七尾市立 七尾中学校PTA

### 研究主題

「愛する子どもと地域の未来のために」

3校統合から5年間のPTA活動を総括し、これからの

活動のあり方を探っていくことにした。

組織のあり方、各委員会などの取り組みの吟味、地域の実情に応じた特徴ある取り組み等、これからは見据え実践した。

通学の経路や手段が変わったことを受けての「自転車通学路危険箇所マップ」づくり「まもろうバス乗車マナー七か条」、また「備品購入のためのクラウドファンディング」等これからつながっていく活動を行うことができた。



輪島市立 鳳至小学校PTA

### 研究主題

「児童数減少とコロナ禍の中でのPTAの運営」時代の変化に見合った持続可能なPTAの運営を目指して」

過疎化、少子化の状況にあり、時代に見合った持続可能

なPTAの運営をめざし、研究実践に取り組んだ。

活動のあり方、各委員会などの取り組みの吟味、地域の実情に応じた特徴ある取り組み等、これからは見据え実践した。

通学の経路や手段が変わったことを受けての「自転車通学路危険箇所マップ」づくり「まもろうバス乗車マナー七か条」、また「備品購入のためのクラウドファンディング」等これからつながっていく活動を行うことができた。

PTA会費の段階的引き下げにも取り組み、会員の負担軽減を図っている。これらのことを通して「時代の変化に合ったPTA活動」の定着化を図りたいとしている。



## 第13回 広報紙コンクール

### 最優秀賞は

四十万小と西南部中

大会当日、入賞作品をロビーに掲示いたしました。

### 最優秀賞 2校

金沢市立四十万小学校PTA

金沢市立西南部中学校PTA

### 優秀賞 4校

能美市立和気小学校

輪島市立鳳至小学校PTA

珠洲市立大谷小学校PTA

珠洲市立立宝立小学校PTA

野々市市立御園小学校PTA

### 優良校 6校

白山市立北陽小学校PTA

金沢市立泉小学校PTA

七尾市立天神山小学校PTA

加賀市立錦城中学校PTA

金沢市立野田中学校PTA

金沢市立大徳中学校PTA

### 特別賞 9校

野々市市立富陽小学校PTA

羽咋市立羽咋小学校PTA

小松市立立国府中学校PTA

白山市立北辰中学校PTA

白山市立東明小学校PTA

野々市市立館野小学校PTA

金沢市立米泉小学校PTA

金沢市立泉中学校PTA

野々市市立御園小学校PTA



発行日：令和5年2月24日

発行所：金沢市尾山町10-5 石川県文教会館内 石川県PTA連合会

電話：(076) 261-3887

発行者：宇田 直人

印刷：(株)山越

## 令和4年度 優良PTA・功労者表彰

### ◎優良PTA文部科学大臣表彰

小松市立那谷小学校教育友会

白山市立美川中学校教育友会

### ◎日本PTA全国協議会会長表彰

(団体) 金沢市立大徳小学校教育友会 内灘町立白帆台小学校PTA  
(個人) 川下 五継 駒澤 美紀 浪分 夕介

令和4年11月18日(金)日本PTA年次表彰式にて表彰されました。

### ◎優良PTA石川県教育委員会表彰(10団体)

加賀市立片山津中学校PTA	小松市立犬丸小学校教育友会	白山市立光野中学校PTA
金沢市立内川小中学校PTA	金沢市立田上小学校教育友会	かほく市立高松中学校PTA
宝達志水町立宝達小学校PTA	七尾市立七尾中学校PTA	輪島市立鳳至小学校PTA
珠洲市立緑丘中学校PTA		

### ◎石川県PTA連合会会長表彰(18団体)

加賀市立山代中学校PTA	小松市立荒屋小学校教育友会	小松市立南部中学校教育友会
能美市立和気小学校和気校下育友会	白山市立美川小学校教育友会	野々市市立富陽小学校PTA
金沢市立緑小学校教育友会	金沢市立押野小学校教育友会	金沢市立杜の里小学校教育友会
金沢市立城南中学校PTA	金沢市立小將町中学校PTA	金沢市立鳴和中学校教育友会
津幡町立萩野台小学校PTA	志賀町立志賀中学校PTA	羽咋市立余喜小学校PTA
能登町立鶴川小学校PTA	輪島市立門前中学校PTA	珠洲市立飯田小学校父母と先生の会

### ◎石川県PTA連合会会長表彰(34名)

加賀市 濱田 泰正	野々市市 和村 忠明	宝達志水町 田中 慎
〃 山井 純子	内灘町 中村 敏男	志賀町 寺井 功一
小松市 上玉利 賢	津幡町 久田 洋一	羽咋市 吉野 彰紀
〃 佐々木 香子	〃 柴田 久	中能登町 中村 五継
〃 鈎川 久子	かほく市 金岩 良美	七尾市 〃 小池 まり
能美市 橋本 佳幸	金沢市 〃 彼島 祐子	〃 穴水町 増野 裕之
〃 北村 和明	〃 〃 浜名 冬樹	能登町 豊若 幸介
白山市 錦織 健男	〃 〃 松本 尚子	輪島市 木島みゆき
〃 小田みゆき	〃 〃 高山 哲生	珠洲市 今井 佳子
〃 清水 勇介	〃 〃 山下 和也	
〃 中島 雅美	〃 〃 三苫 孝延	
野々市市 日高 昇平	〃 〃 山本 美樹	

## 専門委員会 活動報告

### 総務委員会

委員長 泉 博之

総務委員会では、コロナ禍の中、特色のある活動を行っている学校や長年PTA活動にご尽力された個人の審査をし、表彰をいたしました。表彰式については、感染症拡大防止対策の人数制限により、すべての皆様を迎えることができませんでした。

また、8月の大雨による災害では、「ほっと基金」から見舞金を支給いたしました。迅速に被災された方に届くように、告知方法、申請方法、支払い方法の一部を見直しました。今後このような大きな災害が起きないことを祈っています。

### 研修委員会

委員長 山田 忠和

今年度は、新しい生活様式への協力をいただきながら研修会や懇談会を開催することができました。

6月に県PTAの活動の柱の1つであるSDGsをテーマに単P役員研修会を土曜日に開催。併せてオンデマンド配信を行いました。

9月には県小中学校長会役員の皆様とPTAと学校のあり方について、

10月には県教委関係課の皆様といしかわ子ども総合条例の改正について教育懇話会を開催しました。

このほか委員会においてこれらを踏まえた意見交換をし、それぞれの地域で共有をいたしました。

結びに、本委員会の活動にご協力をいただいた全ての皆様方に心から感謝を申し上げます。

### 子ども教育環境委員会

委員長 青木 飛鳥

子ども教育環境委員会では、保護者も対象とした三行詩コンクールを実施し、家族の絆や時勢を詠んだ詩を沢山寄せいただきました。ウイズコロナが当たり前となった今、家族の温かさや絆をより一層感じました。作品を通して未来に向けての想いを共有させていた

できました。

ネットキャラバン隊の活動については、今年度は地区別研究指定発表会にてお話をさせていただきました。ネットを活用することやゲームを通してコミュニケーションを取ることは悪いことではありません。これからの子どもたちの未来や私たちの生活に当たり前に存在するものであり、上手に活用するために親子で話し合うことが必要である、ということをお伝えしました。

## 三行詩コンクール

全部で1430編の応募がありました。ご応募いただきありがとうございます。

### 小学生の部

学校賞  
白山市立広陽小学校  
優秀賞  
津田 由輝(川北町立中島小学校1年)  
三星 心人(小松市立松本小学校2年)  
向 啓斗(羽咋市立栗ノ保小学校3年)  
藤本 陽生(白山市立広陽小学校4年)  
西村 心菜(川北町立中島小学校6年)  
佳作  
中野 心華(宝達志水町立神水小学校1年)  
尾鷹 紬(白山市立広陽小学校2年)  
平野 乃愛(志賀町立志賀小学校3年)  
市村 優来(宝達志水町立神水小学校4年)  
安井 幸樹(志賀町立富来小学校4年)  
塩谷 果南(羽咋市立羽咋小学校4年)  
敬田 結月(宝達志水町立相見小学校5年)  
仙崎 煌大(羽咋市立栗ノ保小学校5年)

### 中学生の部

学校賞  
七尾市立中島中学校  
優秀賞  
吉井 唯愛(小松市立松本小学校4年)  
橋本 和哉(羽咋市立羽咋中学校2年)  
中村 渚(能登町立柳田中学校2年)  
高田 莉秀(七尾市立中島中学校3年)  
青坂 莉奈(珠洲市立三崎中学校3年)  
佳作  
畑中 亜未(七尾市立中島中学校1年)  
角 志恩(輪島市立東陽中学校1年)  
安藤 菜尋(羽咋市立富知中学校2年)  
森 陵人(七尾市立中島中学校2年)  
谷内 星菜(七尾市立中島中学校2年)  
松井 心来(羽咋市立富知中学校3年)  
一般の部  
柴田 沙夜(小松市立第一小学校)  
由本 俊和(白山市立広陽小学校)  
宮本 香織(七尾市立中島中学校)

## 編集後記

夏の大雨もありましたが、年末から1月にかけての寒波、大雪は大変でした。学校が休校となる地域も多かったです。また新型コロナウイルス感染症だけでなく、季節性のインフルエンザの広がりもありました。今年こそコロナ禍が収束に向かい、災害のない1年となることを願っています。

石川県PTA連合会では、この広報紙「PTAいしかわ」やホームページなどを通じてさらに広報活動を進めてまいります。

石川県PTA連合会  
ホームページに  
アクセス!



運動+学習で  
笑顔とやる気を育めます!

運動療育  
すまいるプラスのまち教室 TEL 076-244-2112  
すまいるプラスみなみ教室 TEL 076-244-5880  
すまいるプラスひきだ教室 TEL 076-253-2388  
すまいるプラスのいち教室 TEL 076-227-8808  
すまいるプラスたかお教室 TEL 076-220-7543

個別指導型学習支援  
放課後プラスいずみの教室 TEL 076-245-0322  
放課後プラスえきにじ教室 TEL 076-282-7080

株式会社ING  
プラスグループ  
https://plus-group.jp/

各教室  
無料体験受付中

体験受付は本部まで  
TEL 076-259-5372  
info@plus-group.jp

〒921-8116  
金沢市泉野出町3丁目11番3号  
NSビル3階

踏み出せ! なりたい自分に向かって!!

# 飛躍の年。

少人数  
個別指導

選べる  
学習スタイル

随時  
見学OK!  
お気軽にお電話  
ください

学校法人山口松陰学園  
松陰高等学校

広域通信制・単位制  
金沢校 金沢市駅西本町1-13-25  
システム金沢ビル2F  
0120-968-389

QRコード